

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	健康オイルで地域活性化! 「ひまわり油」「エゴマ油」特産品化事業
事業主体 (連絡先)	長和町 (0268-68-3111)
事業区分	(6) 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,185,328 円 (うち支援金: 1,501,000 円)

事業内容

遊休荒廃地の解消として、また景観作物の栽培として地域住民協働により「ひまわり」の栽培を行った。栽培にあたっては、住民有志の団体の他、個人栽培者及び東京農業大学とも連携して事業を実施した。

また、今年度は精油機を購入したことにより本格的な加工生産体制ができ商品として販売できることとなった。更に、昨年度の試作品により売れるひまわり油として「ハーブ入ひまわり油」等の関連商品についても試作した。エゴマについては、商品化に至らなかったが栽培、生産体制について協議をし、来年度において栽培面積、商品化について目処が立った。



【ながわ手絞りひまわり油】

【目標・ねらい】

- ①遊休荒廃地の解消と景観作物としてひまわりの栽培
- ②特色ある農産物として「エゴマ」の栽培
- ③地域の活性化と産業振興に資する特産品の開発

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①ひまわりの栽培については昨年度とほぼ同じであったが、栽培に協力していただいた団体及び個人栽培者が増え、今後更に増えていくと思われる。
- ②エゴマについては栽培面積の増加につながらず、また商品化が図れなかったが、関係者と協議検討するなかで、来年度は栽培面積が増え、また商品化できる見通しとなった。
- ③ひまわり油については商品化ができ今後生産量をふやしつつ積極的な販売を行っていく。また関連商品の試作もでき商品化を図っていく。

※自己評価【C】

【理由】

ひまわり、エゴマとも計画していた栽培面積及び販売に至らなかったが、来年度以降、飛躍的に事業が進展する見込みが出来た。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

ひまわり油、エゴマ油の特産品化事業について、町内外からの関心が高く事業に対する認識度は高まっていると思われる。今年度、事業協力者が増えたが、来年度以降更に一緒に取り組んでいただける団体、また個人を募り事業を実施し、地域の活性化に資するようにしていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある